

ネクストフィールド社のDXの取り組み2025

Vision

当社は、「DXの力で建設業界すべての人達に、最高の場を提供する」ことを目指します。

自身も「常に前例のないものにチャレンジし、自らを変革」し、デジタル技術の活用を推進することによって、**お客様に「デジタル技術との共創による組織や人の変革」**をもたらします。

お客様へのDX技術（サービス）の提供にとどまらず、利用する組織や人、建設会社そのものの変革に寄り添い、伴走しながら課題を解決します。

Top Message

デジタルネイティブ世代が社会で働くようになり、これからはDXが「特別なもの」ではなく「当たり前なもの」になり、**デジタルの活用によるビジネスの変革と競争優位性の確保を、自発的かつ自然に行う**ことが企業にとって必要だと考えます。

当社では、デバイス1台あれば場所を選ばず全ての業務を完結することができる環境を整備しており、このような環境の中、デジタル思考を習慣化することで自身の変革につなげています。

ネクストフィールドはDXネイティブの企業として、社員全員がテクノロジーのあらゆる可能性を追求し、自ら常に変革し続ける企業にしていきます。

代表取締役副社長 渡邊 文隆

Strategy

当社は、自らが先行的に環境を整備することで、社会のカルチャーを変革していきます。そのため、まずは当社の**取引を全てオンライン対応**させ、また**全ての業務を遠隔で実施可能とする環境と制度を整備**します。

またデータを共同利用できる**顧客の共創グループの形成**や、**地域全体を巻き込んだ取組み**を進めることで、横断的なデータ活用を推進していきます。

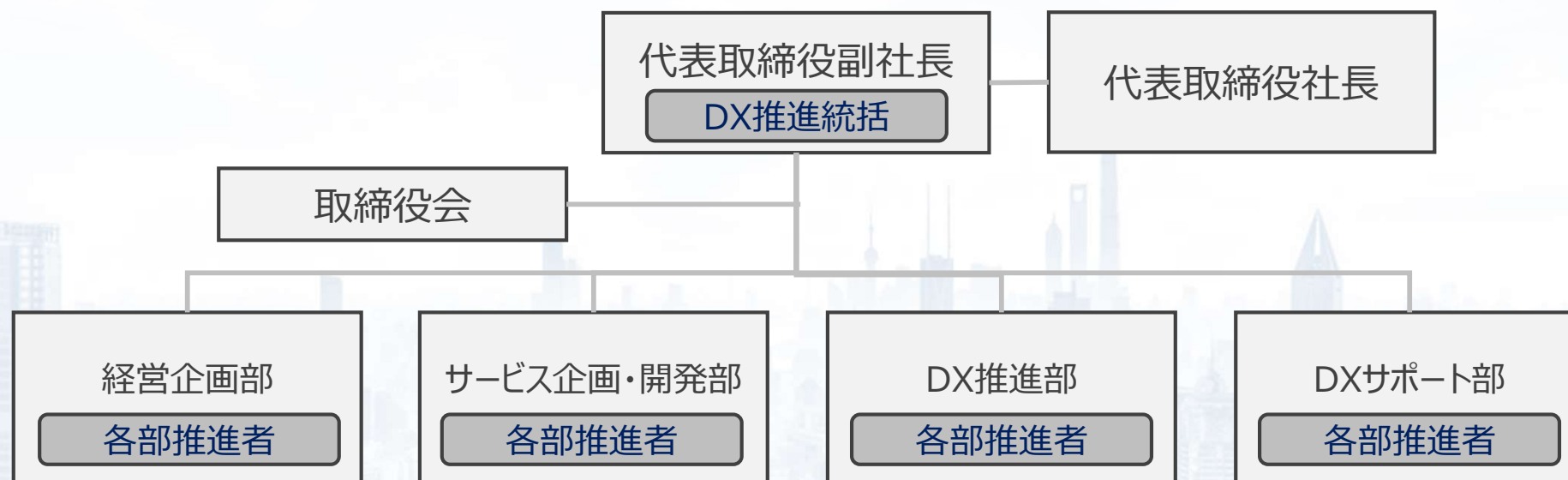
<具体的なデータ活用>

- 申込みから請求までの**社内システムをデータ連携**させ、お客様との取引を全てオンライン化することで郵送やチェックの手間をはぶき業務の効率化につなげる。
- **最新情報をクラウド上でデータ管理・蓄積**することで、場所を選ばずスピード感のある顧客対応や、品質の高い高度なサポートを可能とし、お客様に手厚いIT業務のサポートサービスを安価に提供する。
- サービス提供によって得られる**映像データや測量データを蓄積しAI分析**することで、危険行動や購買傾向などの予測や、外部環境がもたらす工事への影響予測などの付加価値の高いサービス提供につなげる。
- 複数の**顧客データをPF上に流通**させることで、特定の顧客へのサービス提供ではなく、業界全体で利用できる利便性の高いサービス提供につなげる。

Structure

当社は、代表取締役副社長を「DX推進の統括」として役員および各部推進者で構成する全社横断的な体制でDXの推進を強化してまいります。

また、技術分野毎にレベル別の人材像が保有すべき社外資格・取得目標を独自に定め、会社による資格取得支援の制度を設けることで社員のレベル向上のための環境を整えDX人材の育成に取り組んでいます。



Measures

当社は、全社横断の業務改善発表会の定期開催や、全社員のコミュニケーションにおけるDXツールの活用などにより、組織の壁を越えた連携を推進することで、自らを変革する企業文化を醸成します。

Index (KPI・KGI)

FY2028

- サービス導入現場数 **5.0**倍 (対2024)
- サービス提供生産性 **2.0**倍 (対2024)
- DX人材投資額 (人件費等) **2.0**倍 (対2024)
- リモートワーク実施率 **100**%
- その他

当社は、最新かつ最適なデジタル技術を活用した「データドリブン経営」の体制、仕組みを構築し新たな付加価値を創出してまいります。

Information Security Basic Policy

当社は、経済産業省「DX推進指標」による自己分析を行い、IPA自己診断結果に登録しております。当社ホームページへ情報セキュリティ基本方針を公表（2023.3.10）するとともにSECURITY ACTION制度の二つ星自己宣言も行っております。

また、情報セキュリティ基本規程の策定やセキュリティ確保に必要な管理手法やルールを定め、定期的な点検の実施等を行うことで、組織的な個人情報保護、事業情報の保護、サイバー攻撃への対応等に努めております。



セキュリティ対策自己宣言